

いい 未来 11月30日は「年金の日」!

厚生労働省によって、2014年8月に定められました。
一人ひとりに、「ねんきんネット」等を活用して自分の年金記録や年金受給見込額を
確認していただき、**高齢期の生活設計に思いを巡らしていただくこと**を目的としています。

ハッピーなセカンドライフ*のために、今から、考えておきましょう。

*「セカンドライフ」とは「退職後の生活」を意味しています。

老後に必要なお金は、いくらなの?

セカンドライフは、何年くらいあるの?

セカンドライフはますます長くなる傾向にあります。
例えば65歳の場合、男女ともに
約20年のセカンドライフが待っています。

65歳の平均余命

男性 約**19.9**年 女性 約**24.7**年

出典：厚生労働省「令和3年簡易生命表の概況」から計算

セカンドライフが始まるまでに、 貯めておきたい金額は?

約8割の方が、セカンドライフが始まるまでに
1,000万円以上貯めておきたいと考えて
います。
あなたは、どれくらい貯めておきたいですか?

貯めておきたい金額(全年代)



出典：「ニッセイ インターネットアンケート～セカンドライフについて～(2022年9月)」

65歳までに目標額を準備するためには、計画的な積立が必要です。

例えば	準備を始める 年齢	積立が必要な金額	例えば	準備を始める 年齢	積立が必要な金額
65歳までに 1,000万円 を 貯める場合	25歳	40年間 毎月 20,900 円	65歳までに 2,000万円 を 貯める場合	25歳	40年間 毎月 41,700 円
	35歳	30年間 毎月 27,800 円		35歳	30年間 毎月 55,600 円
	45歳	20年間 毎月 41,700 円		45歳	20年間 毎月 83,400 円

※100円未満を切上げ

早いうちから計画的に準備をしないと、毎月の負担はだんだん重くなっていきます。

日本生命は、あなたの老後の生活設計を**ニッセイ 未来のカタチ 年金保険**(加入年齢範囲 7歳～65歳)と
ニッセイ 長寿生存保険(低解約払戻金型) Gran Age(加入年齢範囲 男性:50歳～86歳/女性:50歳～85歳)でお手伝いします!
詳細はおお客様の取扱担当者までお問合せください!

[資料作成]



日本生命保険相互会社

本店：〒541-8501 大阪市中央区今橋3-5-12
東京本部：〒100-8288 東京都千代田区丸の内1-6-6

生命保険のお手続きやお問合せにつきましては
0120-201-021 (ニッセイコールセンター)

ホームページ <https://www.nissay.co.jp>

[お問合せ先]